

京都市記念植樹植替及び剪定作業業務委託 仕様書

- ・件 名：京都市記念植樹植替及び剪定作業業務委託
- ・履行期間：契約の翌日から令和8年3月19日まで
- ・履行場所：宝が池公園 左京区岩倉大鷲町 地内

1 業務の目的

本業務は、京都市記念植樹奨励事業で植栽された樹木のうち、枯死してしまった樹木の植替及び植栽場所周辺の樹木の剪定作業を行うものである。

2 履行場所

宝が池公園 左京区岩倉大鷲町 地内 (別紙1参照)

3 業務内容

(1) 場所

宝が池公園 北園 (地下鉄国際会館駅4-1出口付近 / 別紙2及び別紙4参照)

(2) 作業内容

①植替作業

ア 枯死樹木の除去

- ・樹 種：ハナミズキ 4本 (No.4、No6、No18、No.19)
- ・大きさ：H=約3.5m (4本とも同じくらいの大きさ)

イ 代替樹木の植栽 (植替)

- ・樹 種：ハナミズキ (赤) 1本 (No.19)
- ・樹 種：ハナミズキ (白) 3本 (No.4、No6、No18)
- ・大きさ：H=3.0m C=0.12m W=1.0m 以上

② 植栽場所周辺の樹木の剪定

- ・クスノキの剪定 3本

(3) 作業方法等 ((2)①植替作業)

- ① 枯死した樹木を除去し (根の除去を含む)、当該箇所に代替樹木を植栽する。
- ② 除去した樹木 (根を含む) 及び除去作業に伴って発生した土砂 (現場発生土) は、受託者が適切に処分すること (土砂の処分は残土が発生した場合のみ)。
- ③ 代替樹木の植栽に当たっては、別添の図面 (別紙3) を参照しながら、以下の作業等を行うこと。
 - ・植穴の透水性の確認
 - ・植栽場所の土壌改良
 - ・代替樹木の植栽
 - ・酸素管及び酸素管キャップの設置
 - ・幹巻き養生 (緑化テープ巻上 (根鉢から1mまで))
 - ・鹿よけネット、除草時保護用金網の設置 (既存のものを再利用)
 - ・支柱設置 (二脚鳥居 (添木なし)) (既存のものを再利用)
 - ・水鉢形成
- ④ 代替樹木は健全なものとする。
- ⑤ 本業務の実施に必要な道具、機材等は受託者が準備すること。
- ⑥ 再利用を想定している材料 (鹿よけネット、除草時保護用金網、支柱) について、既存の

ものが紛失又は破損により再利用できない場合は、京都市と協議のうえ対応すること。

- ⑦ 樹木が植栽されている場所は、土壌が非常に強く締め固まっている可能性が高いため、使用する道具や機械は、現場の状態に合わせて準備すること（チップパー等が必要となる可能性がある）。
- ⑧ 土壌の透水性を確認するため、植穴（4箇所）で簡易透水試験を行うこと。測定方法については、長谷川式簡易現場透水試験を基本とすること。
- ⑨ ③に示された作業について、⑧の結果及び現場の状況等を鑑みて、より適切な方法等で実施することが望ましいと思われる場合は、京都市と協議のうえ対応すること（例：土壌の状態に鑑みて、土壌改良の範囲の変更や、改良土の配合を変更するなど）。
- ⑩ 作業の実施日は、京都市に確認したうえで作業すること（他の作業等との重複を避けるため）。
- ⑪ 代替樹木を植栽した後、1年以内に当該樹木が枯死又は形姿不良となった場合、植栽した樹木と同等又はそれ以上の規格のものに植替えること。

なお、枯死又は形姿不良の判定は、京都市及び受託者が立会のうえ、行うものとする。

（4）作業方法等（（2）②植栽場所周辺の樹木の剪定）

- ① 樹木の生育環境改善のため、植栽場所周辺の樹木の剪定を行う。剪定する樹木については、別紙4を参照すること。
- ② 剪定の程度は、日照条件改善と周囲の景観への影響に鑑みて、適切な状態となるよう注意すること（対象となっている樹木だけ強剪定すると景観を損うおそれがあるため）。
- ③ 対象となっている樹木以外に、剪定等（植樹の生育環境改善のための剪定等）が必要と思われるものがあつた場合は、その旨を発注者に報告し、発注者と協議のうえ対処すること。
- ④ 剪定した枝葉は、受注者側で適切に処分すること。

4 留意事項等

（1）進行管理

- ① 受託者は京都市との連絡を密にし、業務の進捗を図ること。また、京都市の指示に従い作業を行うこと。
- ② 受託者は、公序良俗に反することがないように十分な注意をもって業務を実施すること。
- ③ 受託者は、京都市の求めに応じ、業務の進捗状況を報告すること。
- ④ 軽微な業務の変更を行う場合は、京都市と協議のうえ対応すること。
- ⑤ 本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又は、本仕様書に記載されていないが、業務を実施するうえで対処が必要な事態が発生した場合は、京都市と協議のうえ対応すること。

（2）安全管理

- ① 作業に当たっては、公園利用者等の安全確保のため必要な措置（誘導員の配置、作業実施中であることを示す看板や景観及び安全に配慮したバリケードの設置等）を講じるとともに、常に各施設の利用、通行、近隣住民の日常生活の妨げにならないよう配慮しながら作業を行うこと。
- ② 作業中に公園利用者等とのトラブルがないよう十分注意して作業すること。万一トラブルがあつた場合には対処すること。
- ③ 作業中は公園施設やその他施設を損傷しないよう注意すること。万一損傷した場合は、速やかに京都市に報告し、その指示のもと処理すること。

なお、受託者の故意又は過失により生じた損害は、全て受託者の処理及び負担とする。

- ④ 受注者は、労働安全衛生規則等の関係法令を熟知し、業務における労働災害防止に努めること。

(3) その他諸注意

- ① 発生材、刈草、ゴミ等の処分は即日に行い、現場に仮置きしてはならない。
- ② 作業場所周辺道路へは、作業用車両が待機または駐車することがあってはならない。
- ③ 公園は、作業用車両が入れない場所があるため、作業に当たっては、公園及び周囲の状況等を十分に把握したうえで、作業を実施すること。
- ④ その他、作業中、植樹等に何らかの異変を確認した場合（例えば、水不足と見受けられる状態を確認した場合など）は、速やかに京都市に報告すること。

5 提出書類等

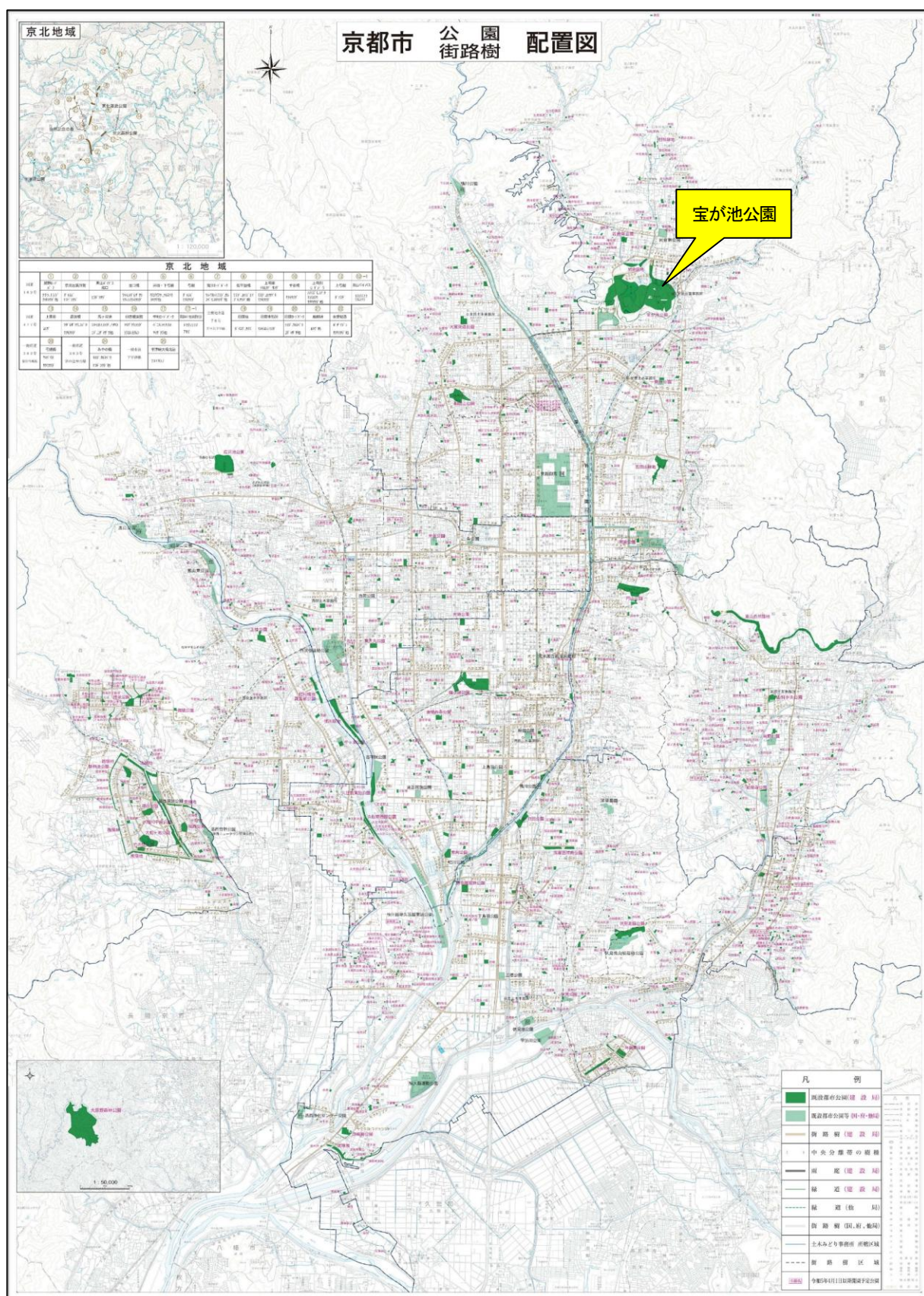
受託者は、作業完了後、以下の書類を提出すること。

(1) 作業写真 1部

(※作業前、作業中、作業後の写真、使用材料の規格・数量が確認できる写真)

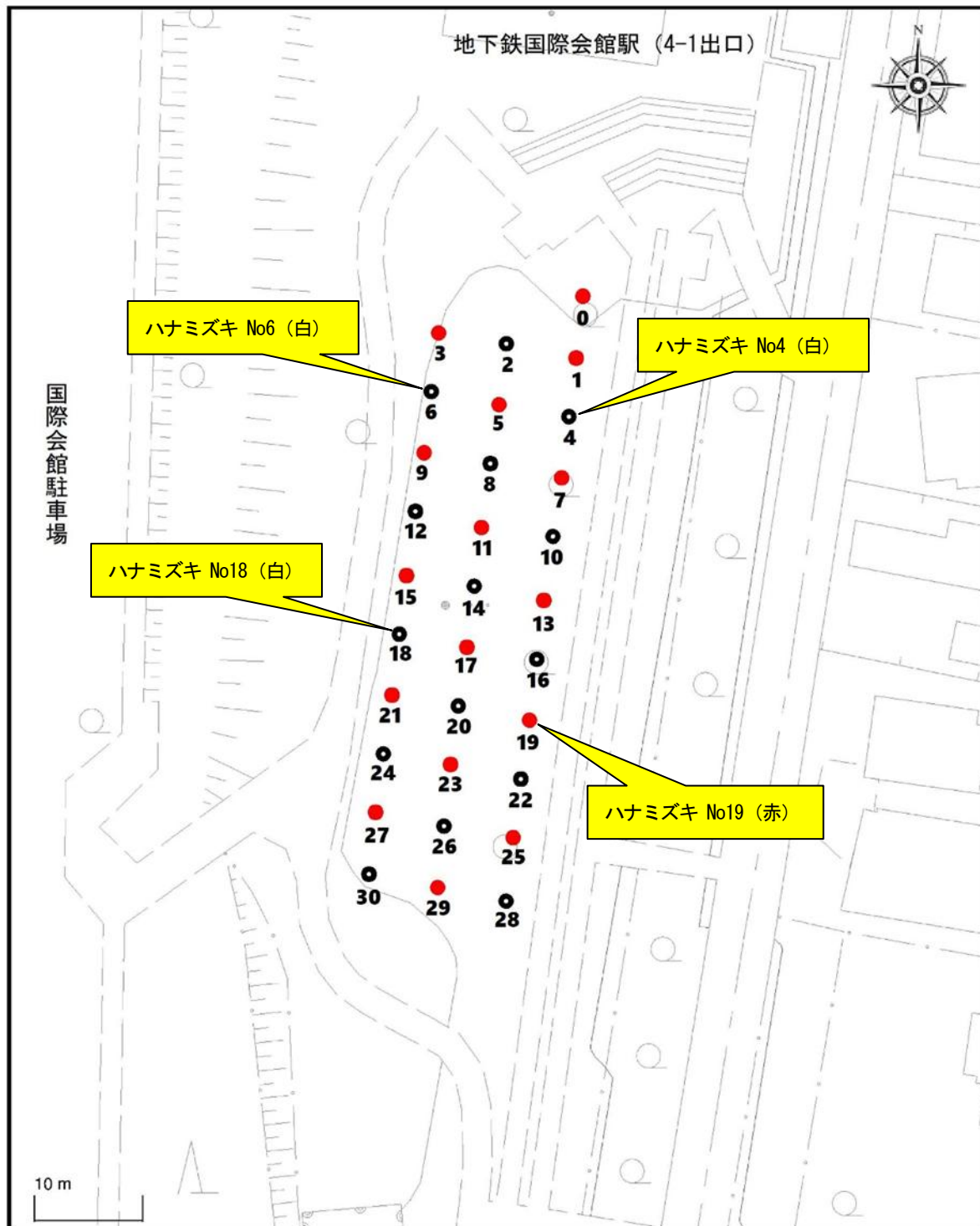
(2) 透水試験の結果及び土壌酸度 (pH) の測定結果の報告書 (任意様式)

(3) その他京都市から指示があったもの 一式



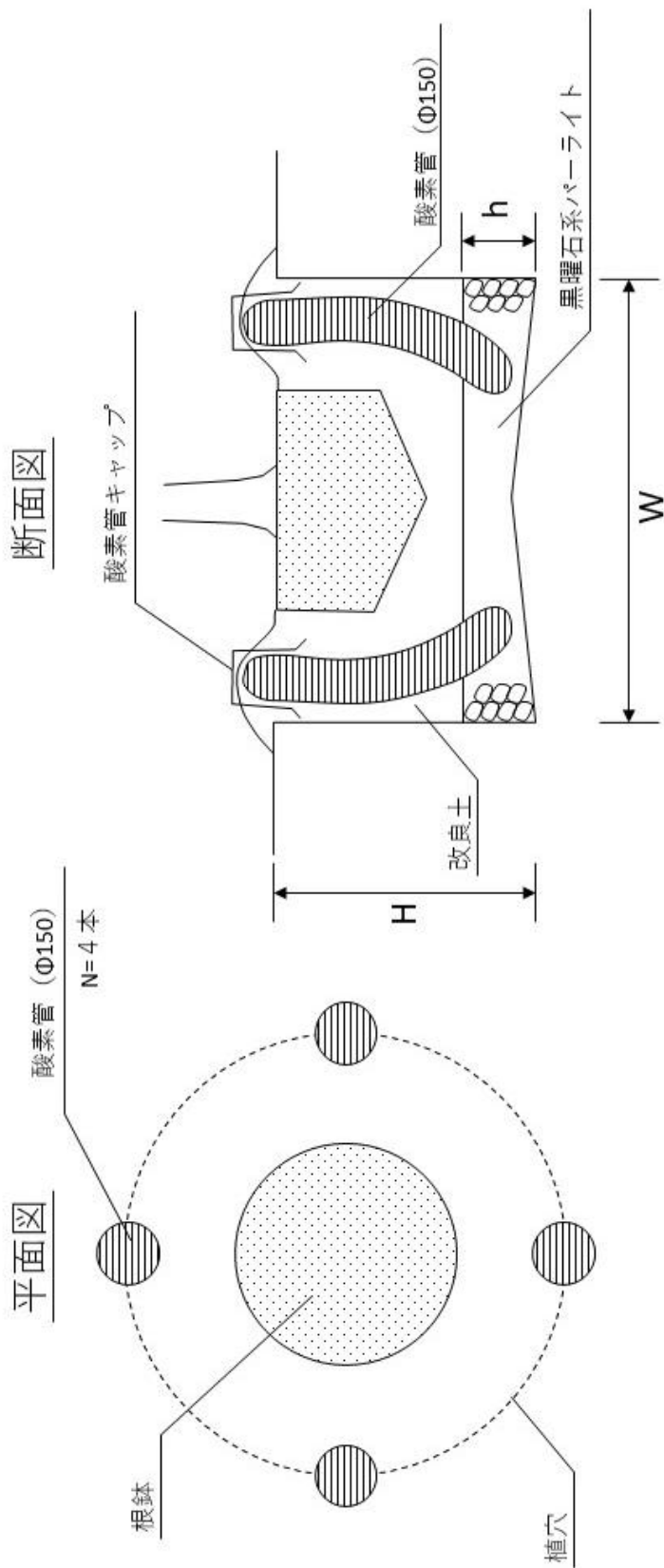
植替作業位置図

宝が池公園 記念植樹位置図



- ハナミズキ 赤
- ハナミズキ 白

土壌改良（ハナミズキ） 詳細図



土壌改良配合表

真砂土 (植栽用)	珪物繊維改良材 (完熟堆肥配合)	真珠岩系パーライト
6.5	1.5	2.0

※改良土は埋戻土量相当とし、1本毎に土壌改良配合表によりカクハンされた改良土を施すこと。
※土壌酸度については、カクハン後の測定結果が酸度（pH）5.8～6.8程度となるように改良を行うこと。
※珪物繊維改良材は、(株)東邦レオ製ミネロックオールインワンと同等品以上とする。

寸法表

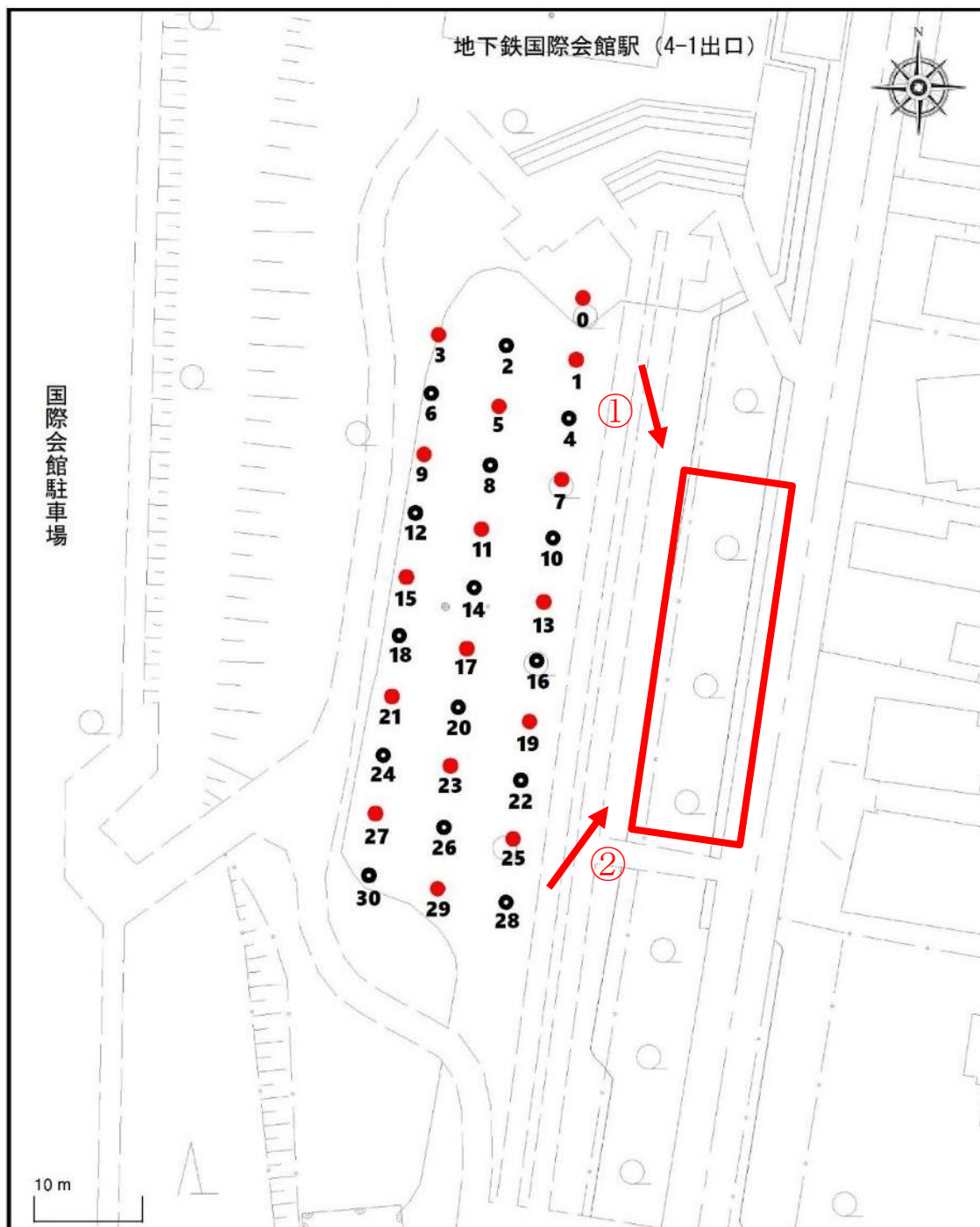
H (cm) (植穴深さ)	W (cm) (植穴径)	h (cm) (排水層)
87	117	10

※酸素管は(株)東邦レオ製D00パイプと同等品以上とし、植穴深さに合わせて使用すること。
※酸素管キヤップは(株)東邦レオ製D00キヤップと同等品以上とする。
※黒曜石系パーライトは、(株)東邦レオ製ホワイトロームTCと同等品以上とする。

植栽場所周辺の樹木剪定

【対象樹木】 公園樹木3本（北から2本目～4本目までのクスノキ3本）

宝が池公園 記念植樹位置図



● ハナミズキ 赤（H22年度植樹）

○ ハナミズキ 白（H22年度植樹） 計31本

① 北側から



② 南側から

